

ちょっとひと工夫

NO.7

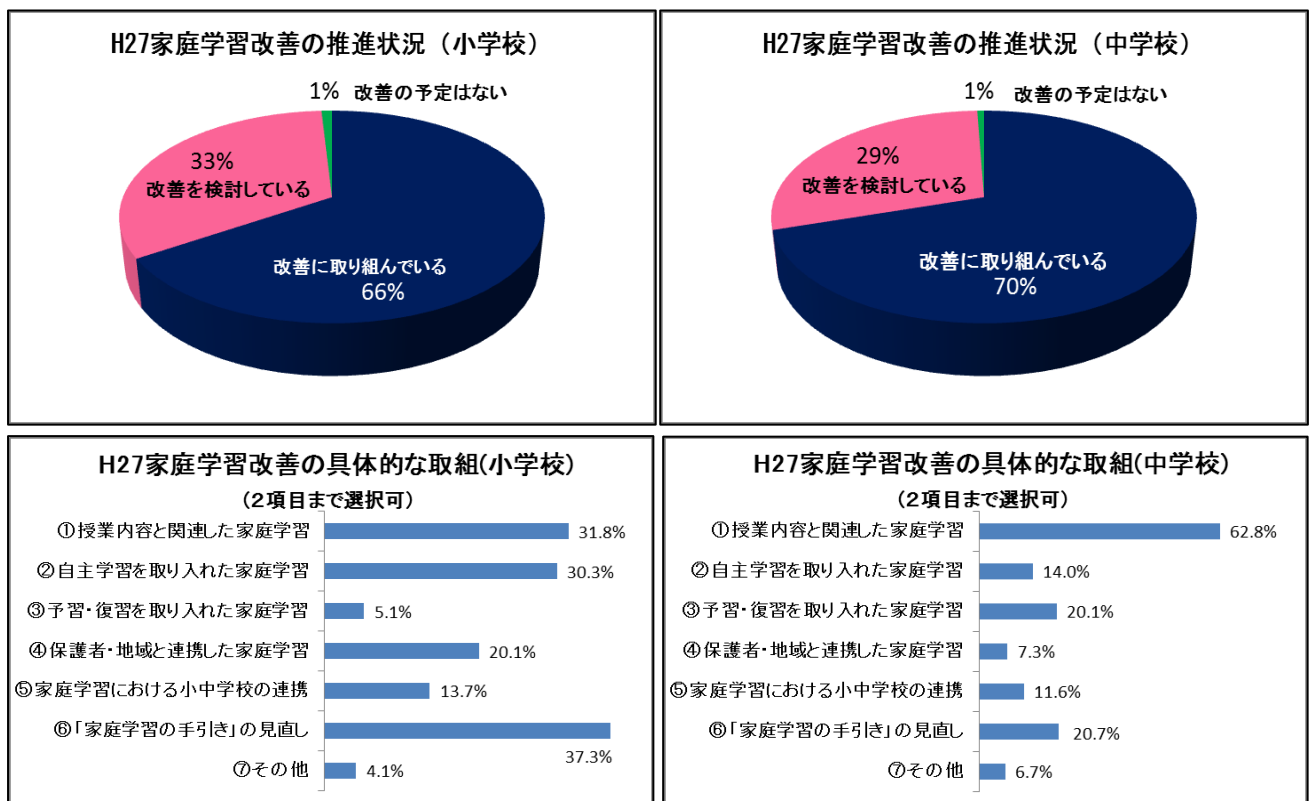
— 家庭学習改善のための情報 —

教学指導課

新たな家庭学習モデル創出事業の成果 モデル校の取組から明らかになってきた改善のポイント 〈データ編〉

- A 授業と関連付けた家庭学習にする。
- B 家庭学習の内容について子どもたちが確実に理解したかを評価し、補充指導を行う。
- C 子どもたちが自分で見つけた課題に取り組む家庭学習にもチャレンジさせる。
- D 小中連携して9年間を見通して家庭学習を考える。
- E 子どもたちとともに家庭学習の内容や方法を考え、見直しをしていく。

県内の小中学校では、モデル校の実践を参考にいただきながら自校の取組を見直すなど、家庭学習の改善の機運が高まっていると感じます。義務教頭マネジメント研修でのアンケートにおける家庭学習改善の推進状況は、以下のとおりです。（H27. 10 月回答：小学校 314 校、中学校 164 校）



小中学校共に、約 70%の学校が家庭学習改善に取り組んでおり、検討している学校を合わせると、ほぼ全校が改善に向けて動き始めていることがうかがえます。小学校は自主学習や保護者との連携、手引きの見直しの割合が高くなっています。中学校では授業内容との関連した家庭学習に重点を置いて改善を図っています。あなたの学校はいかがですか。

本通信では、次号以降も、家庭学習の改善を進めている学校の工夫を紹介していきますので、参考にご覧ください。